

埼玉大学／読売新聞さいたま支局 共催

埼玉大学 連続市民講座

part16



受講料
無料
事前申込
不要

ご自宅でも見られます！

**オンライン
生配信**



こちらにアクセス！

現代社会を生きるII

イノベーション との つきあい方

第1回 5/10[±]
14:00~16:10

情報通信技術の進展と
これからの教育の在り方

教育学部

教授 やまもと としかず
山本 利一

第2回 5/24[±]
14:00~16:00

「移民社会」としての
日本とメディア

大学院人文社会科学研究所

准教授 おおもや ゆか
大茂矢 由佳

第3回 6/21[±]
14:00~16:00

経営と対話
一構造的無能化を乗り越え、
未来への適応力を構築する一

大学院人文社会科学研究所

教授 うだかわ もとかず
宇田川 元一

第4回 7/5[±]
14:00~16:00

ロボットは次の産業革命を起こせるか
一情報技術とともにAIで
進化するロボット一

大学院理工学研究科

准教授 つじ としあき
辻 俊明

第5回 7/19[±]
14:00~16:10

最前線の宇宙観測に学ぶ
革新的技術とのつきあい方

大学院理工学研究科

教授 てらだ ゆきかつ
寺田 幸功

- 手話通訳をご希望される方は、準備の都合上、開催日の2週間前までに問い合わせ先までお申し出ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮ください。
- お車でご越しの際は正門手前の守衛所にてお手続きした後ご利用ください。(台数制限あり)

(後援)

埼玉県教育委員会 / さいたま市教育委員会 / 埼玉県商工会議所連合会 /
埼玉大通り商店会 / コープみらい / 埼玉りそな銀行 / 武蔵野銀行 / 埼玉縣信用金庫

日時 毎回土曜日 14:00~16:00
(開場13:30、第1回・第5回は16:10まで)

定員 300人 (オンライン生配信の定員はありません)

会場 埼玉大学全学講義棟1号館3階 (1-301講義室)

対象 どなたでも受講できます。
高校生、大学生のみなさんもぜひご参加ください。

お問合せ先

埼玉大学総務部広報渉外課

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255

☎ 048-858-9213

✉ koho@gr.saitama-u.ac.jp

URL <https://www.saitama-u.ac.jp/society/extension/>

埼玉大学と読売新聞さいたま支局の共催による連続市民講座は、今回で第16回を迎えます。今年度のテーマは「現代社会を生きるII～イノベーションとのつきあい方～」となります。

第9回でも同テーマを取り上げましたが、近年、急速に進化する技術やビジネスモデルが私たちの生活に与える影響はますます大きくなっています。本講座では、AIやデジタル技術にとどまらず、社会構造や経済の変化にも目を向け、分野の異なる講師から多角的な視点を学びます。

これからの時代に求められる知識と対応力を養い、新たな社会を生き抜くための知恵を深めていきましょう。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

修了証

全5回中、対面またはオンラインにて4回以上受講された方には、「修了証」を授与いたします。



※画像はイメージです

第1回 5/10 (土) 14:00~16:10

情報通信技術の進展とこれからの教育の在り方

教育学部 教授 山本 利一

本講座では、まず情報通信技術（ICT）の歴史を振り返り、その発展をたどります。学校教育におけるICTの役割に注目し、eラーニングやオンライン教材の活用状況について解説します。ICTが教室にもたらすメリット（例：個別学習の支援、多様な教育資源へのアクセス、バーチャル教室による遠隔教育）などを紹介します。これらの現在の教育方法を確認しながら、今後のイノベーションとのつきあい方を構想していきます。（参加者の皆さまには、手を動かした創作活動を予定しています）



第2回 5/24 (土) 14:00~16:00

「移民社会」としての日本とメディア

大学院人文社会科学研究所 准教授 大茂矢 由佳

日本には今、約360万人の外国籍者が暮らしており、その多くが働き手／納税者として日本社会・経済の一端を担っています。人手不足を背景に、政府は外国人労働者の受入れ拡大の方針を明確に打ち出しており、外国籍者のさらなる増加が確実視されています。急速に移民社会化が進む日本にとって、多様な文化的背景をもつ人々とのように向き合っていくは重要な課題です。本講座では、この点をメディアという切り口から考えてみます。



第3回 6/21 (土) 14:00~16:00

経営と対話

—構造的無能化を乗り越え、未来への適応力を構築する—

大学院人文社会科学研究所 教授 宇田川 元一

今日多くの日本企業が緩やかな衰退からの変革という課題を抱えています。しかし、こうした状況に対し、必要な変革が進まない背景には構造的な問題が存在します。本講義では、企業変革に伴うジレンマが構造的に発生するメカニズムを解き明かし、その上で、構造的な問題に対するアプローチを考えていきます。そこから見えてくることは、経営とは対話である、というテーマです。本講義では、対話がいかに変革においてあるいは、経営において中心的な論点であるかを掘り下げて考えていきましょう。



第4回 7/5 (土) 14:00~16:00

ロボットは次の産業革命を起こせるか
—情報技術とともにAIで進化するロボット—

大学院理工学研究所 准教授 辻 俊明

この10年間のAI技術の進歩は目覚ましく、人間と対話しているかのように応答する生成AIの登場は、多様な作業をコンピュータがこなす未来を示唆しています。生成AI技術は言語処理から画像処理、音声処理へと展開され、こなれた動きで作業するロボットへの応用も次々と登場しています。本講義では、AI技術の発展がロボット技術にどのように影響するか解説し、最新のロボット動画を交えながら、今後の社会変革の可能性を議論します。



第5回 7/19 (土) 14:00~16:10

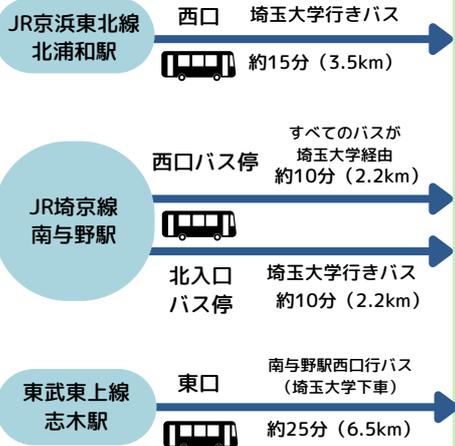
最前線の宇宙観測に学ぶ革新的技術とのつきあい方

大学院理工学研究所 教授 寺田 幸功

美しい星空を眺めていると、どのように宇宙が生まれ、物質が創られ、世界をめぐり、どういう運命を辿るのか、様々な興味が湧いてきます。宇宙科学はこうした知的好奇心を原動力に、技術革新を伴って発展してきました。宇宙を観る先進的な技術は、医療や災害対策など社会で活用される一方で、意図せず転用されて不幸を招く危険もあります。最新の宇宙科学の成果を紹介しつつ、最先端技術とどう付き合うべきかを考えます。



電車での交通アクセス



埼
玉
大
学

お車でお越しの方は
ナビに右記の住所を
入力ください

さいたま市桜区下大久保255

